

第2号様式(第7条関係)

平成23年度(6月~3月分) 政務調査費収支報告書

会派名 日本共産党








1 収入
政務調査費 500,000 円

2 支出 571,523 円

(単位 円)

科 目	金 額	主たる支出の内訳
研究研修費		
調査費		
資料作成費		
資料購入費	3,727	資料購入代(地域や2日誌など)
広報費	507,477	市政報告用紙、印刷、代
広聴費		
通信費	50,000	FAX等通信費
事務費	10,319	用紙代
その他の経費		
合計	571,523	

3 残額 0 円

議長	副議長	事務局長	次長	係長	係長	係長
						
備考						
会派研修終了報告書						

研修日	2012年1月26日
研修先	ハローワーク府中
主要調査 研修課題	地域の雇用情勢、自治体との連携
研修終了報告	雇用情勢については、引き続き厳しい状況が続き、リーマンショック直後よりは、良くなっているが、東日本大震災で落ち込んでいるとのこと。稲城市とは、経済課と月一度の懇談を行っている。稲城ではIプラザで就職面接会を実施した。自治体との連携を継続していきたい。研修を通じて、雇用情勢の厳しさをあらためて認識した。自治体としても、適切な雇用対策と地域の経済振興策に力を入れていく必要性を感じた。
参加者 氏名	岡田まなぶ 遠藤くに子

稲城市議会議長

田中繁夫 殿








上記のとおり、会派研修を終了しましたので報告します。

2012年 2月 27日

会派名 日本共産党

氏名 岡田まなぶ



議長	副議長	事務局長	係長	係長	係長	係長
						
備考						

会派研修終了報告書

研修日	2012年1月27日
研修先	あだち若者サポートステーション
主要調査 研修課題	若者の就労支援の取り組みについて
研修終了報告	<p>足立区では、2004年4月から16歳～39歳の若者の就労を支援する、あだち若者サポートステーションを開設しています。</p> <p>足立区から委託を受けた就労支援専門のNPO法人が運営し、若い人が気軽に相談に通えます。</p> <p>履歴書の書き方や面接試験の練習などの基礎的な講座から、正社員就職をめざす支援など様々なプログラムが準備されています。来所した若者は、1年間（2010年度）で、のべ7700人を超え、多くの若者が就労していくそうです。</p> <p>私が視察した当日も、10人以上の若者が来ていました。スタッフも若く、施設もビルの明るいきれいな部屋で入りやすく、こうした雰囲気も大切と感じました。研修をいかして、稲城での若者の就労支援の取り組み強化につなげていきたい。</p>
参加者 氏名	岡田まなぶ

稲城市議会議長

田中繁夫 殿








上記のとおり、会派研修を終了しましたので報告します。

2012年 2月 27日

会派名 日本共産党

氏名 岡田まなぶ



議長	副議長	事務局長	次長	係長	係長	係
						
備考						

会派研修終了報告書

研修日	2012年2月17日
研修先	たちかわ若者サポートステーション
主要調査 研修課題	若者の就労支援の取り組みについて
研修終了報告	<p>たちかわ若者サポートステーションは、国の委託事業として、ハローワークまでたどり着けないひきこもりなどの若者の就労を支援している。</p> <p>個別相談や職業セミナー、コミュニケーション講座などのプログラムを実施している。全ての若者がいきいきと継続的に働けるように努力しているというスタッフの話が印象的でした。研修をいかして、稲城での若者の就労支援の取り組み強化につなげていきたい。</p>
参加者 氏名	

稲城市議会議長

田中繁夫 殿

上記のとおり、会派研修を終了しましたので報告します。

2012年 2月 27日

会派名 日本共産党

氏名 岡田まなぶ





備 考

会 派 研 修 終 了 報 告 書

研 修 日	2012年2月22日
研 修 先	東京しごとセンター
主 要 調 査 研 修 課 題	就労支援の取り組みについて
研 修 終 了 報 告	<p>都からの委託で、ワンストップ就労支援を行っている。一人ひとりの適性や状況を踏まえたキャリアカウンセリング、各種セミナー、能力開発、求人情報の提供・職業紹介などを行っている。研修を通じて、ひとりひとり、じっくり話を聞ける対応ができるところが、ハローワークよりも、足を運びやすいと感じた。</p> <p>稲城市でも、就労に困っている市民に、東京仕事センターを知って、活用してもらえよう、周知の取り組みを強めるよう提案していきたい。</p>
参 加 者 氏 名	岡田まなぶ

稲城市議会議長

田 中 繁 夫 殿








上記のとおり、会派研修を終了しましたので報告します。

2012年 2月 27日

会 派 名 日本共産党

氏 名 岡田まなぶ



議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	係 長	係
						
備考						
会 派 研 修 終 了 報 告 書						

研 修 日	2012年2月24日
研 修 先	東京都立多摩職業能力開発センター 府中校
主 要 調 査 研 修 課 題	就労支援の取り組みについて
研修終了報告	<p>職能開発センター府中校では、求職や職業訓練を希望する人に仕事に必要な知識や技能、技術を支援している。電気設備技術、電気・通信工事、介護サービスなどの科目の授業を視察し、研修した。</p> <p>研修を通じて、設備系の授業などは、卒業すれば仕事があるが、定員に達していない状況があることがわかった。雇用のミスマッチという問題があると感じた。</p>
参 加 者 氏 名	岡田まなぶ

稲城市議会議長

田 中 繁 夫 殿

上記のとおり、会派研修を終了しましたので報告します。

2012年 2月 27日

会 派 名 日本共産党

氏 名 岡田まなぶ

